

第 28 回 太陽系科学シンポジウム プログラム

開催日:平成 19 年 1 月 23 日(火) - 1 月 24 日(水)

場所:宇宙科学研究本部 研究管理棟 2 階 会議場

1 月 23 日(火)

(1 講演 持ち時間 15 分 質疑応答 5 分)

午前の部 10:40~12:00 【 座長:藤村 彰夫 】

1. 小惑星探査計画に向けた地上観測(10)

- ○ 安部 正真(JAXA/ISAS)
北里 宏平(JAXA/ISAS・東大)
猿楽 祐樹(JAXA/ISAS・東大)
川勝 康弘(JAXA/ISAS)
高遠 徳尚(すばる天文台)
森 敦 (西はりま天文台)
木下 大輔(台湾中央大學)
小天体探査WG

2. 惑星物質キュレーション施設・設備について

- ○ 矢田 達(JAXA/ISAS)
藤村 彰夫(ISAS/JAXA)
平田 岳史(東京工業大)
香内 晃(北海道大/低温科学研究所)
牧嶋 昭夫(岡山大/地球物質科学研究センター)
奈良岡 浩(岡山大)
中村 智樹(九州大)
岡崎 隆司(九州大)
安部 正真(ISAS/JAXA)
加藤 學(ISAS/JAXA)
田中 智(SAS/JAXA)
小林 桂(岡山大/地球物質科学研究センター)
国広 卓也(岡山大/地球物質科学研究センター)
佐藤 英一(ISAS/JAXA)
川口 淳一郎(ISAS/JAXA)

3. The calculated color ratio of asteroid 2003EH1's dust trail

- ○ 谷川 智康(兵庫県立有馬高校)
向井 正(神戸大学)
阿部 新助(神戸大学)
石黒 正晃(ソウル大)

4. 軽量・大口径の宇宙用ダスト・デブリ望遠鏡の開発

- ○ 平井 隆之(海洋大・海洋科学)
大橋 英雄(海洋大・海洋科学)
柴田 裕実(京大院・工学)
野上 謙一(獨協医大・物理)
佐々木 晶(天文台・水沢)

昼食 12:00～13:30

午後の部(1) 13:30～14:30 【座長:岩田 隆浩】

5. Earth-grazing fireball on 29 March 2006/2006年3月29日の地球接触軌道火球

- ○ 阿部 新助(神戸大学)
Jiri Borovicka イジー・ボロヴィツカー(チェコ Ondrejov 天文台)
Pavel Koten パヴェル・コッテン(チェコ Ondrejov 天文台)
SonotaCo 流星ネットワーク

6. Observations of Stardust re-entry capsule/スターダスト地球帰還カプセルの観測

- ○ 阿部 新助(神戸大学)
山本 真行(高知工科大)
矢野 創(JAXA/ISAS)
海老塚 昇(甲南大)
渡部 潤一(NAOJ)
向井 正(神戸大学)

7. Submm/mm wave observations of planetary atmosphere

- Paul Hartough ポール ハルトフ
(Max Planck Institute for Solar System Research)
○ 鈴木 睦 (JAXA/ISAS)
中村 正人(JAXA/ISAS)

8. PLANET-C 搭載中間赤外カメラ(LIR)の固体惑星ミッションへの適用可能性

- ○ 福原 哲哉(JAXA/ISAS)
今村 剛(JAXA/ISAS)
田口 真(極地研)
岡田 達明(JAXA/ISAS)

休憩 14:50 ～ 15:00

午後の部(2) 15:00～16:20 【座長:加藤 學】

9. TOPS(惑星観測用望遠鏡)

- 高橋 幸弘(東北大学)

10. 月面天文台の科学的意義と成立性の検討

- ○ 岩田 隆浩(JAXA/ISAS)
佐々木 晶(国立天文台)
花田 英夫(国立天文台)
野田 寛大(国立天文台)
郷田 直輝(国立天文台)
河野 宣之(国立天文台)

11. 投入型貫入プローブ(ペネトレータ)の開発とそれを使った固体惑星探査

- ○ 小林 直樹(東工大)
村上 英記(高知大学)
石原 靖(JAMSTEC)
竹内 希(東大)
蓬田 清(北大)
小山 順二(北大)
山田 功夫(名大)
藤村 彰夫(JAXA/ISAS)
田中 智(JAXA/ISAS)
白石 浩章(JAXA/ISAS)
山田 竜平(JAXA/ISAS)
早川 雅彦(JAXA/ISAS)
早川 基(JAXA/ISAS)

12. ペネトレータミッションの国際協力による実現可能性について

- ○ 田中 智(JAXA/ISAS)
白石浩章(JAXA/ISAS)
石井信明(JAXA/ISAS)
小松敬治(JAXA/ISAS)
斎藤宏文(JAXA/ISAS)
早川基(JAXA/ISAS)
藤村彰夫(JAXA/ISAS)
加藤学(JAXA/ISAS)
ペネトレータ開発チーム

1月24日(水)

(1講演 持ち時間 15分 質疑応答 5分)

午前の部 10:30~12:10 【座長:早川 基】

1. 炭素含有物質・炭酸塩鉱物の探査: 月・火星・小惑星

..... 三浦 保範(山口大学・理工学)

2. PLANET-Cの搭載機器とその将来ミッションへの応用、-カメラ系-

..... 上野 宗孝(東京大学 大学院総合文化研究科)

3. 月との比較でみた水星探査とその意義

..... 岡田 達明(JAXA/ISAS)

4. 惑星形成論から見た水星

..... 井田 茂(東工大・理)

5. 太陽の自転周期と惑星の公転周期との共鳴関係を示す音楽情報モデル

..... ○ 林 大雅(長構造研究会 研究開発グループ/ LRSRL)
林 佐千男(長構造研究会 研究開発グループ/ LRSRL)

昼食 12:10~13:30

午後の部 13:30~ 【座長:田中 智】

6. SELENEによる月の科学

..... 岡田 達明(JAXA/ISAS)

7. 月惑星センターの組織と構成

..... 長島 隆一(JAXA/ISAS)

8. 日本の月惑星探査への期待と要望

..... 佐々木 晶(国立天文台)

9. 月惑星センター(科学): 月惑星圏でのプラズマ科学

..... 藤本 正樹(JAXA/ISAS)

10. 月惑星センター(科学): 月探査の今後の動向

..... 橋本 樹明(JAXA/ISAS)

11. 月惑星センター(科学): 始原天体探査の今後の動向

..... 吉川 真(JAXA/ISAS)

12. その他 議論